



# いまどきの、大学図書館事情

- 三重大学附属図書館の事例 -



図書館情報学概論

2006.5.29

三重大学附属図書館

情報リテラシー担当

杉田いづみ

<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>



# 本日の内容

## 🔥 研究支援のために

- ◆ 機関リポジトリ (世界へ向けて、研究成果を発信)

## 🔥 学習・教育支援のために

- ◆ 情報リテラシー支援、パスファインダー

参考資料:

科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会  
学術情報基盤作業部会,

学術情報基盤の今後の在り方について(報告), 2006.3

## 🔥 地域貢献のために

- ◆ MILAI(館種を超えたネットワーク)

参考資料:

図書館未来構想研究会,

これからの図書館像 - 実践事例集 - . 三重県図書館情報ネットワーク「MILAI」の成り立ちと今後の展望, 2006.3



# 三重大学附属図書館3つの機能

三重から世界へ: 本学のミッションを支援するために

地域に根ざし



生涯学習・  
地域への貢献

~人と自然の調和  
・共生の中で~



学習・教育  
支援

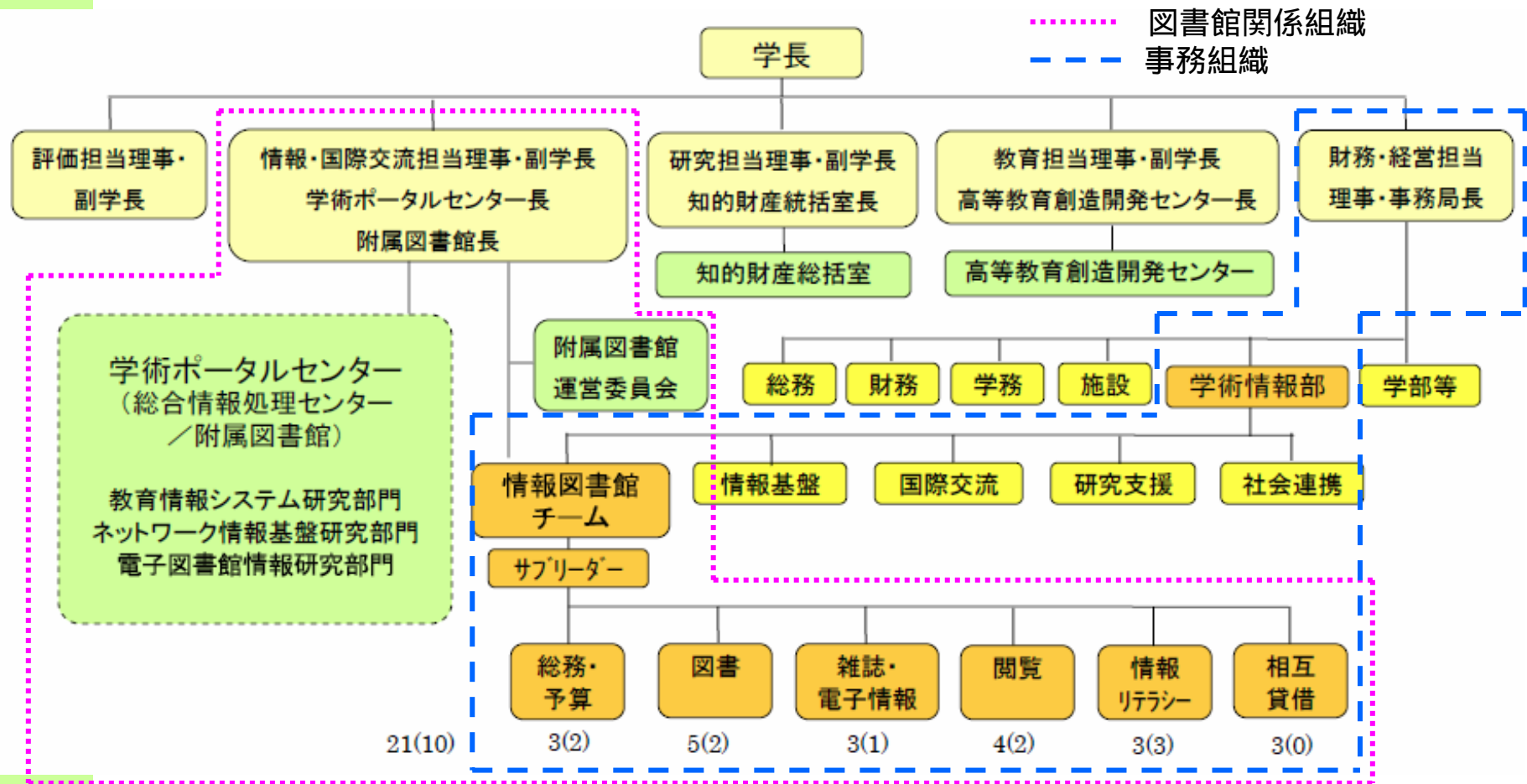
研究  
支援



世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。



# 三重大学の組織 (抜粋:平成18年度)





## 三重大学「中期目標・中期計画」における 附属図書館の位置づけ

### ❖ **学術情報基盤**（研究支援/学習・教育支援機能）

- ◆ 高度なITと快適な教育・学習環境を備えたセンター施設を整備し、電子情報受発信の拠点機能を担うとともに、全学的視野に立った学術情報基盤を整備する。

### ❖ **知の支援**（地域貢献機能）

- ◆ 地域に根ざした知の支援活動を促進する。



## § 1. 研究支援

### ▶ 学術情報利用環境の整備

- ◆ 戦略経費(共通経費)による、電子ジャーナル、データベースの提供
  - 電子ジャーナル:約10,000タイトル
  - Web of Science, SciFinderScholar など

### ▶ 研究成果の一元的集積・発信機能の整備

- ◆ 「学術機関リポジトリ」の構築
  - 国際標準化、学内生産物アーカイブ化
  - 研究成果・教育成果のデータベース化 など



## キーワードその 「学術機関リポジトリ」

### ❖ 大学からの情報発信

- ◆ 説明責任、論文等の視認性・発見率の向上
- ◆ 一元的に長期保存
- ◆ 大学の教育研究成果の **ショウウインドウの役割**

### ❖ 学術情報流通コミュニケーションの確立

- ◆ 営利的な商業出版社に対抗するために
- ◆ 原則：ネットワーク上で無料で全文を公開
- ◆ **持続性のある取組にするための工夫が必要**



# キーワードその 「学術機関リポジトリ」



三重大大学でも予算要求中！（特色：教育利用目的）

UT Repository

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

UT Repositoryの検索

メニュー

- HOME
- UT Repositoryの概要
- 学内研究者の方へ
- FAQ よくある質問
- 関連資料
- リンク

Go to English site

関連リンク

- 東京大学
- 附属図書館
- 情報基盤センター
- 図書館電子化部門

お問い合わせ

東京大学情報基盤センター  
デジタルライブラリ部  
librarysupport@lib.t.u-tokyo.ac.jp

大学Webサイト  
京大検索  
Jubli

copyright © 2006 東京大学附属図書館・情報基盤センター

例：東京大学学術機関リポジトリ

学外への文献複写をご利用の方へ

## あなたの研究論文を 読みたくても 読めない人がいます

読者を増やそう！  
HUSCAP:北海道大学学術成果コレクションの御案内

学術雑誌の価格は高騰を続けています。本学では共通経費化等の措置により、一定量のジャーナル・タイトルの購読を維持できていますが、それでも非購読誌の論文の入手にはこのように学外への文献複写に頼らざるを得ません。

世界の他の大学・研究機関でも研究に必要な文献の入手は非常に困難な状態になってきています。下図は、日本国内の大学における雑誌受入タイトル数と文献複写の発生数を示したものです。1980年代の終わりを境に、国内で閲覧可能なタイトルは半減しています。

あなたの研究論文を読みたくても読めない人がいます。著作を北海道大学学術成果コレクション（添付のPDFファイルを御覧ください）から公開しませんか？

どこの大学でも  
文献入手は  
たいへん

北海道大学附属図書館

例：北大図書館チラシ





## § 2. 教育・学習支援

### 📌 学習の場の提供

- ◆ 「図書館」という学習・コミュニケーションの場
  - PBL (Project-Based-Learning) の支援
  - ネットワーク環境の整備、国際交流サロン
  - 環境教育 (ISO14001取得を目指す) 実践の場 など

### 📌 学生・院生向け図書/情報の整備

- ◆ 入門書/基礎的専門書/教養書の推薦
  - シラバス掲載図書
  - E-BOOK (院生・留学生向けの資料) など



## § 2. 教育・学習支援

### ◆ 情報リテラシー教育支援サービスの提供

#### ◆ 学年や目的に応じたオーダーメイドの講習会

- 基本的な情報検索～高度な文献検索
- 図書館の資料を使ったレポート作成法
- プレゼンテーション入門 など

#### ◆ E-learningシステムを用いた講習会

- 共通教育科目「情報科学」等で、全員が学部初期段階で受講できるようプログラム化

#### ◆ パスファインダー

- ある主題について調べる際の、道しるべ



## キーワードその 「情報リテラシー」

### ❖ 情報リテラシーとは何ぞや？

- ◆ コンピュータ・リテラシーを前提とした、  
情報の収集・整理・発信(読み書き)能力。

### ❖ 課題解決のために必要なスキルとノウハウ

- ◆ 三重大学の4つの教育目標：
  - 「感じる力」「考える力」「生きる力」と、その基盤となる「コミュニケーション能力」



## 情報リテラシーとは？…身近な例

どこに泊まる  
うかな？

予算・人数は  
どれくらい？

交通手段・  
現地の天気

旅行の企画  
を立てよう！



ネット上で検索し  
情報収集できる。  
予約、支払いが  
できる場合も！！

では…

医療情報の実  
情について調べ  
たいと思ったら？





## 情報リテラシーとは？・・・学術情報の例

「医療情報」について、グループ討議のうえ発表！

「生命倫理」について、先行文献・実践的取組例に基づきレポート！



検索手段の電子化：  
ネット上で検索して、情報のありかをチェック。

情報そのものの電子化：  
文献・情報・データそのものがネット上で読めることもある。



大学生としての学習や研究だけでなく、  
職業生活、社会生活においても必要な基本的能力。



# 情報リテラシーの定義（アメリカの例）

## 高等教育のための情報リテラシー能力基準

情報リテラシーを身につけた学生は、

基準1．必要な情報の性質と範囲を決定する

基準2．必要な情報に効果的、効率的にアクセスする

基準3．情報と情報源を批判的に評価し、選択した情報を自分の知識基盤と価値体系に組み入れる

基準4．個人としてもグループとしても、特定の目的を達成するために、情報を効果的に利用する

基準5．情報利用をめぐる経済的、法律的、社会的な多くの問題を理解し、倫理的、合法的に情報にアクセスし、利用する

Information Literacy Competency Standards for Higher Education

米国大学・研究図書館協会(ACRL) 2000年策定 より抜粋

野末俊比古. 国における利用者教育の方向 - 大学・学校図書館の基準を中心に - .  
カレントアウェアネス. No.268 2001. 12

<入手先 <http://www.ndl.go.jp/jp/library/current/no268/doc0008.htm>>

(参照 2006-05-22)



## キーワードその 「情報リテラシー」

- ▶ イベント企画: やってみよう!  
「三重大生のあなたに、図書館から30の質問」
  - ◆ 該当する項目に をつけます。
  - ◆ の個数を数えて合計を記入します。
  - ◆ フェイズごとの の数をグラフに書き入れます。

- ▶ あなたにぴったりの「処方箋」は…?
  - ◆ 次回、処方箋付きでお返しします



目的のためには「何でもあり」。アイデア勝負です！



## キーワードその 「パスファインダー」

### ❖ 津市の学校図書館関係者とコラボレーション

#### ❖ 第1回目:2005年12月13日(火)

- ◆ パスファインダーとは？
- ◆ パスファインダーの企画と作成(グループワーク)

#### ❖ 第2回目:2006年1月17日(火)

- ◆ グループワーク最終調整
- ◆ グループ発表会(各グループ5分ずつ)
- ◆ 佐藤先生からの講評



こういう企画も、アイデア勝負です！





# パスファインダーって何？

- ❖ **パスファインダー (Pathfinder )とは [三重大図書館の例](#)：**
  - ◆ 特定のトピックや主題に関する資料や情報を収集する際に、図書館が提供できる関連資料の探索法を一覧できるリーフレットのこと。
  - ◆ 特に初めて特定のトピックで資料を探す人に有効。
  - ◆ レファレンスやガイダンスで、利用者教育 (情報リテラシー教育 ) のツール (道具) としても使える。
  - ◆ 最近では、Web形態 (インターネット) でも提供され、関連サイトへのリンクがはられているものも増えている。

Pathfinder = path (通り道) + finder (発見者)。探検者・開拓者を意味する英語で、「道しるべ」とも呼ばれます。





# パスファインダーの有効性-1

## 👉 児童・生徒・学生にとって期待できる効果

### ◆ 課題解決能力の向上

- 主体的な資料・情報の収集：  
パスファインダーに沿って自らが資料・情報を獲得する体験ができる。

### ◆ メディア活用能力の向上

- 他のテーマへの応用力も向上：  
さまざまなメディアの存在や活用方法を知ることができる。

### ◆ 課題探究心の向上

- 読書領域の深まりと広がり：  
例示された資料以外にもさまざまな資料に出会い、興味・関心を深めたり、広めたりできる。  
更に、自分自身で課題を見つけていけるようになる。

「調べ学習」や  
「課題解決型の  
学習」にピッタリ  
のツールです！

Tips





## パスファインダーの有効性-2

### 📌 図書館にとって期待できる効果

- ◆ 多様な図書館メディアの紹介ができる
  - 図書館で眠っている(?)資料の活用
- ◆ 潜在的利用者への働きかけができる
  - 広範囲に配布することで気付いてもらえる
- ◆ 教科との連携で、より効果的な教育支援ができる
  - 図書館を使った教育の広がりにつながる
- ◆ 均一レベルの情報提供と、スキルアップができる
  - 担当者のマニュアルや引継ぎ資料としても活用
- ◆ 自館の蔵書や、不足している資料が確認できる
  - より相応しい蔵書構築とネットワークで、もっと使われる図書館へ

パスファインダーで  
図書館サービスの  
質をスパイラル・  
アップ!  
図書館経営の戦略  
としても使えます!





## § 3. 地域貢献

- ▶ **地域に根ざす大学として図書館を広く一般に公開**
- ▶ **各種シンポジウム・文化事業の開催**
  - ◆ 三重大学東海・東南海・南海地震シンポジウム  
(災害対策プロジェクト室、三重県ほか各自治体との共催)
  - ◆ モーツァルト生誕250周年記念展示・演奏会(予定)
  - ◆ 地域職能集団向けのイベント(学校図書館支援など)



## § 3. 地域貢献

### 🔥 デジタル・アーカイブ事業

- ◆ 地域が保有する貴重な史料/地図のデジタル化

### 🔥 「知の支援センター」との連携

- ◆ アスト津および四日市にある「知の支援センター」と連携、地域と大学の「学術情報」を介した橋渡し

### 🔥 地域の図書館との連携：MILAI

- ◆ 館種を越えた地域の図書館とのコラボレーション
- ◆ 県民・地域サービスの更なる充実



# キーワードその 「MILAI」

三重県図書館情報ネットワーク Mie Library Advanced Information Network System

## ❖ 理念:すべての図書館をすべての利用者へ

### ❖ 課題1: しくみを作る

- ◆ ネットワーク(広義・狭義)の構築
- ◆ システムの構築(データ提供など)

### ❖ 課題2: 垣根を取り払う

- ◆ 設置母体の違い・館種の違い・
- ◆ お金の出所・物流の問題



❖ 理念の実現に向けた課題解決 = 「冷静と情熱のあいだ」



# 大切なことは何でしょうか？

## 👉 いま、求められている職員像

### ◆ 大学の事務職員として

- 大学のミッション(使命)を実現するため、
- 一人一人が顧客志向と経営感覚を持ち、
- 組織の一員として協調・コミュニケーションしながら、
- 学習・教育、研究、地域に貢献することが求められる。

### ◆ 情報・図書館の専門職として

- 学術情報基盤ネットワークの確立に寄与し、
- 学習・教育、研究、地域に必要な資料・情報を備え、
- 自学・自習や資料保存のための場所を提供し、
- 人と情報を結びつけるナビゲーターとしての役割を果たす。



普遍的な能力 > 専門職としての能力



よりよい大学図書館サービスのために  
学生の皆様のご利用をお待ちしています！

👉 ホームページもご参照ください

<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>



ご清聴  
ありがとう  
ございました



フクロウ  
の愛称も  
募集中！

